



ADM PROGRESS LTD. 代表取締役社長
日本国公認会計士 河本 和行

🌀🌀🌀 「やさしいビジネスタイ語 その28」 🌀🌀🌀

弊社 ADM におきましては、日本の親会社から内部監査が入った際に同行させていただき、タイ語・日本語の会計用語等の通訳などを含んだ内部監査のお手伝いサービスを提供しております。

これに関連しまして、2014 年 10 月号から「やさしいビジネスタイ語」と題し、主にビジネスシーンで頻繁に登場してくるようなタイ語の単語やフレーズについて、徒然なるまま考察しております。

内部監査が実施される際には、会計理論に関連する用語が出てくることもあります。今月は、「取得原価主義」、「発生主義」など、会計理論に関連する用語を考察してみます。

「取得原価主義」とは、資産等の評価基準として、資産等を取得した過去の時点での支出額を基準として採用する会計手法です。決算期末の時価に基づいて評価する「時価主義」と対をなす考え方です。取得原価による資産評価は、企業に投下された資金の用途を明確に示すとともに、貨幣的裏付けのない評価益の計上を防止するだけでなく、客観的証拠による検証が可能であるという長所を持つため、現在の会計において最も原則的な方法とされています。

「発生主義」とは、(実際には現金の収支がなくても)経済的事象の発生または変化に基づき、その時点で収益または費用を計上しなければならないとするものです。収益と費用を、現金の受け渡しの時点で認識する「現金主義」と対をなす考え方です。発生主義の適用によって、「前払費用」「未払費用」などの経過勘定や減価償却関連項目、各種引当金などが認識されることとなります。

🌀 取得原価主義 (HISTORICAL COST BASIS)

「取得原価主義(HISTORICAL COST BASIS)」に該当するタイ語は、「ラック・ラーカー・トゥン・ナイ・アディート(หลักราคาทุนในอดีต)」となります。

「ラック(หลัก)」	= 規則、原則(2015 年 1 月号にて登場しました)
「ラーカー(ราคา)」	= 価格(2015 年 7 月号にて登場しました)
「トゥン(ทุน)」	= 原価、もとで(2015 年 12 月号にて登場しました)
「ナイ・アディート(ในอดีต)」	= 過去において

「アディート(อดีต)」は「過去、過ぎ去りし」等の意味をもち、他には以下のような用例があります。

「アディート・パチュバン・アナーコット(อดีต ปัจจุบันอนาคต)」	= 過去・現在・未来
「アディーター・チャート(อดีตชาติ)」	= 前世

* いま流行りの「前前前世」は、タイ語では「アディーター(อดีต)」を 3 回繰り返すのでしょうか？

◎ 発生主義 (ACCRUED BASIS)

「発生主義 (ACCRUED BASIS)」に該当するタイ語は、「**ゲーン・シッティ (เกณฑ์สิทธิ)**」となります。

「**ゲーン (เกณฑ์)**」 = 原則、規律、強制する、規制する、召集する
 「**シッティ (สิทธิ)**」(または「**シット (สิทธิ์)**」) = 権利、達成、成就

「**ゲーン (เกณฑ์)**」の付く用語には、他に以下のようなものがあります。

「**アユ・ゲーン (อายุเกณฑ์)**」 = 規定年齢
 「**ゲーン・タハーン (เกณฑ์ทหาร)**」 = 徴兵する

「**シッティ (สิทธิ)**」(または「**シット (สิทธิ์)**」)の付く用語には、他に以下のようなものがあります。

「**シッティ・バット (สิทธิบัตร)**」 = 特許
 「**シッティ・ガーリヤ (สิทธิการิยะ)**」 = 願わくば成就させたまえ (誓願するときに発する語)

*会計学を学び始めたころに、「発生主義」は「**権利発生主義**」が由来であると聞いたことがありますので、「**シッティ (สิทธิ)**」が用いられているのはこれによるのかと思いましたが、一方で、そもそも「**達成、成就**」といった意味を持つ単語のようですので、単純にこちらのニュアンスから充てられたのかもしれませんが。

なお、「現金主義 (CASH BASIS)」に該当するタイ語は、「**ゲーン・ンガン・ソット (เกณฑ์เงินสด)**」となります。

「**ンガン・ソット (เงินสด)**」 = 現金 (2015年10月号にて登場しました)

ADM フログレス

会社清算業務にあたってのコンサルティング・実務支援 等

合併、清算への実務指導、会社立ち上げサービス、管理・会計システムの構築・改善・再構築、
 会計ソフト導入にあたってのアドバイス、他

日本人担当： 河本 和行 (かわもと かずゆき)

日本国公認会計士、日本ITコーディネータ、日本証券アナリスト協会検定会員、タイ語能力試験ボーホック 1999年合格

☎ 0-2439-2630 ☎ 0-2439-2634





ADM PROGRESS LTD. 代表取締役社長
日本国公認会計士 河本 和行

🌀🌀🌀 「やさしいビジネスタイ語 その29」 🌀🌀🌀

弊社 ADM におきましては、日本の親会社から内部監査が入った際に同行させていただき、タイ語・日本語の会計用語等の通訳などを含んだ内部監査のお手伝いサービスを提供しております。

これに関連しまして、2014年10月号から「やさしいビジネスタイ語」と題し、主にビジネスシーンで頻繁に登場してくるようなタイ語の単語やフレーズについて、徒然なるまま考察しております。

内部監査が実施される際には、会計理論に関連する用語が出てくることがあります。今月も、「継続性の原則」、「継続企業の前提」など、会計理論に関連する用語を考察してみます。

「継続性の原則」とは、企業が一つの会計処理方法をいったん採用した場合、毎期同じ方法を継続して適用しなければならず、正当な理由なくみだりに変更してはならないとする会計上の原則です。この原則には、会計処理方法の恣意的な変更による利益操作を防ぐとともに、財務諸表の期間相互の比較を可能にさせる目的があります。

「継続企業の前提」とは、企業が将来にわたって無期限に事業を継続することを前提とする考え方のことです。経営者は、継続企業の前提に関する重要な疑義（債務超過の財務指標、ブランドイメージの著しい悪化など）を認識した場合には、その内容を財務諸表に注記し、これらの事象・状況を解消または大幅に改善させるための対応や経営計画を策定し、監査人に説明しなければなりません。監査人は、これらの検討も含めて監査意見を表明することとなります。なお、「継続企業の前提」の反義語は「清算企業の前提」になります。

🌀 継続性の原則 (CONSISTENCY)

「継続性の原則(CONSISTENCY)」に該当するタイ語は、「クワーム・サマム・サマウアー(ความสม่ำเสมอ)」となります。

「クワーム(ความ)」 = 動詞を抽象名詞にする冠(2016年6月号にて登場しました)

「サマム・サマウアー(สม่ำเสมอ)」 = コンスタントに、均一に

「サマム・サマウアー(สม่ำเสมอ)」の用例として、以下が辞書に載っていました。

「カオ・マー・リアン・サマム・サマウアー(เขามาเรียนสม่ำเสมอ)」
= 彼は休まずにいつも勉強に来ている

「サマウアー(เสมอ)」は単独で「凸凹のない、引き分けの」等の意味をもち、以下のような用例があります。

「サマウアー・トン・サマウアー・プラーイ(เสมอต้นเสมอปลาย)」 = 終始一貫して

「サマウアー・トウア(เสมอตัว)」 = 損得なしの、トントン

🌀 継続企業の前提 (GOING CONCERN)

「継続企業の前提(GOING CONCERN)」に該当するタイ語は、「**ガン・ダムナウン・ンガン・トー・ヌア** (การดำเนินงานต่อเนื่อง)」となります。

「ダムナウン・ンガン(ดำเนินงาน)」	= 仕事を実施して進める
「トー(ต่อ)」	= つぎ足す、延長する
「ヌア(เนื่อง)」	= つながる、関係する

*この用語は、おそらく英語の「GOING」「CONCERN」の各単語をそのままタイ語に置き換えたものではないかと想像します。

「ダムナウン(ดำเนิน)」は単独で「行く、実行する」等の意味を持ち、他に以下のような用例があります。

「ダムナウン・チーヴィット(ดำเนินชีวิต)」	= 生活する、処世する
「ダムナウン・ンガン・タイディン(ดำเนินงานใต้ดิน)」	= 地下工作を進める

「ヌア(เนื่อง)」の用例として、以下が辞書に載っていました。

「ルアン・ニー・ヌア(เนื่อง)・ガップ・ルアン・ナン(เรื่องนี้เนื่องกับเรื่องนั้น)」	= この事はあの事とつながりがある。
「ローン・リアン・ピット・ヌア(เนื่อง)・ジャーク・ナム・トゥアム(โรงเรียนปิดเนื่องจากน้ำท่วม)」	= 洪水のため学校は閉鎖した。

ADM フログレス

会社清算業務にあたってのコンサルティング・実務支援 等

合併、清算への実務指導、会社立ち上げサービス、管理・会計システムの構築・改善・再構築、
会計ソフト導入にあたってのアドバイス、他

日本人担当： 河本 和行 (かわもと かずゆき)

日本国公認会計士、日本ITコーディネータ、日本証券アナリスト協会検定会員、タイ語能力試験ポーホック 1999 年合格

☎ 0-2439-2630 📠 0-2439-2634



ADM PROGRESS LTD. 代表取締役社長
日本国公認会計士 河本 和行

🌀🌀🌀 「やさしいビジネスタイ語 その30」 🌀🌀🌀

弊社 ADM におきましては、日本の親会社から内部監査が入った際に同行させていただき、タイ語・日本語の会計用語等の通訳などを含んだ内部監査のお手伝いサービスを提供しております。

これに関連しまして、2014年10月号から「やさしいビジネスタイ語」と題し、主にビジネスシーンで頻繁に登場してくるようなタイ語の単語やフレーズについて、徒然なるまま考察しております。

内部監査が実施される際には、会計理論に関連する用語が出てくることもあります。今月も、「比較可能性」、「適時性」など、会計理論に関連する用語を考察してみます。

「比較可能性」は、有用な財務諸表に必要とされる質的特性の一つです。財務諸表利用者は、他の企業と比較したり、同じ企業の過去の情報と比較したりすることによって、意思決定に役立つ情報を得ようとしています。このことを可能にするためには、財務諸表の作成基準が同一であるという前提が必要となります。2017年2月号にて考察しました「継続性の原則」も、財務諸表の期間相互の比較を可能にさせるためのものです。

「適時性」も、有用な財務諸表に必要とされる質的特性の一つです。財務諸表利用者の意思決定に影響を与えることができるよう、情報を適時に利用を可能とすることを意味します。

🌀 比較可能性 (COMPARABILITY)

「比較可能性 (COMPARABILITY)」に該当するタイ語は、「クワーム・プリアップ・ティアップ・ガン・ダイ (ความเปรียบเทียบกันได้)」となります。

「クワーム (ความ)」	= 動詞を抽象名詞にする冠 (2016年6月号にて登場しました)
「プリアップ・ティアップ (เปรียบเทียบ)」	= 比較する
「ガン (กันได้)」	= ~し合う
「ダイ (ได้)」	= 可能

「プリアップ (เปรียบ)」は、単独で「比べる」の意味を持ち、以下のような用例があります。

「ダイ・プリアップ (ได้เปรียบ)」	= (比べた結果、)より優位にあるほう
「シア・プリアップ (เสียเปรียบ)」	= (比べた結果、)より劣位にあるほう
「アオ・プリアップ (เอาเปรียบ)」	= 自分をより優位に立たせようと努めること

「ティアップ (เทียบ)」は単独で「(船や車を)つける、近寄せる、比較する」等の意味を持ちます (2016年12月号にて登場しました)。

🌀 適時性 (TIMELINESS)

「適時性(TIMELINESS)」に該当するタイ語は、「クワーム・タン・トー・ウエラー (ความทันต่อเวลา)」となります。

「タン(ทัน)」	= 間に合う、追いつく
「トー(ต่อ)」	= つぎ足す、延長する(2017年2月号でも登場しました)
「ウエラー(เวลา)」	= 時間、時

「タン(ทัน)」には、以下のような用例があります。

「ウイン ^ツ ・タン(วิ่งทัน)」	= 走って追いつく
「リアン・タン(เรียนทัน)」	= (落ちこぼれずに)勉強についていける
「タン・サマイ(ทันสมัย)」	= 最新の、流行の
「タン・ティー(ทันที)」	= 直ちに、即刻

「ウエラー(เวลา)」には、以下のような用例があります。

「タン・ウエラー・ロットファイ・オーク(ทันเวลารถไฟออก)」	= 電車の発車時間に間に合う
「ギン・ウエラー(กินเวลา)」	= 時間を食う(日本語と同じニュアンスのようです)
「カー・ウエラー(ฆ่าเวลา)」	= ひまをつぶす 「カー(ฆ่า)」=殺す、の意。
「トロン ^ツ ・ウエラー・ナット(ตรงเวลานัด)」	= 約束の時間通り
「マー・ペン・ウエラー(มาเป็นเวลา)」	= 時間通りに来る

ADM フログレス

会社清算業務にあたってのコンサルティング・実務支援 等

合併、清算への実務指導、会社立ち上げサービス、管理・会計システムの構築・改善・再構築、
会計ソフト導入にあたってのアドバイス、他

日本人担当： 河本 和行 (かわもと かずゆき)

日本国公認会計士、日本ITコーディネータ、日本証券アナリスト協会検定会員、タイ語能力試験ポーホック 1999 年合格

☎ 0-2439-2630 📠 0-2439-2634



ADM PROGRESS LTD. 代表取締役社長
日本国公認会計士 河本 和行

🌀 「やさしいビジネスタイ語 その31」 🌀

弊社 ADM におきましては、日本の親会社から内部監査が入った際に同行させていただき、タイ語・日本語の会計用語等の通訳などを含んだ内部監査のお手伝いサービスを提供しております。

これに関連しまして、2014年10月号から「やさしいビジネスタイ語」と題し、主にビジネスシーンで頻繁に登場してくるようなタイ語の単語やフレーズについて、徒然なるまま考察しております。

内部監査が実施される際には、会計理論に関連する用語が出てくることもあります。今月も、「保守主義」、「完全性」など、会計理論に関連する用語を考察してみます。

「保守主義」と聞くと、一般的には、従来からの社会組織・考え方などを尊重し、それらを維持するため急激な改革・変化に反対する政治的な立場等を連想します。会計用語としての「保守主義」とは、予測される将来の危険に備えて慎重な判断に基づく会計処理を行うことです。この考えに基づき、事業をより長く存続させていくため、できるだけ利益を控えめに計上するという会計処理(各種の損失引当金の計上や低価法の適用等)が実施されることがありますが、利益隠匿などにために意識的に実施される、いわゆる「過度の保守主義」は禁止されています。

会計用語としての「完全性」は、「網羅性」と呼ばれることもあり、一定の時点で保有するすべての資産・負債および資本を、もれなく財政状態計算書に計上すべきことを意味します。これにより、原則としては、簿外資産や簿外負債は認められないとされています。

🌀 保守主義 (CONSERVATISM)

「保守主義(CONSERVATISM)」に該当するタイ語は、「クワーム・ラマッド・ラワン_ヅ(ความระมัดระวัง)」になります。

「クワーム(ความ)」 = 動詞を抽象名詞にする冠(2016年6月号にて登場しました)

「ラマッド・ラワン_ヅ(ระมัดระวัง)」 = よく注意する、用心を重ねる

「ラワン_ヅ(ระวัง)」は、単独で「用心する、気を付ける」の意味を持ち、以下のような用例があります。

「ノック・ラワン_ヅ・プライ(นกระวังไพร)」 = 森番鳥

「ラワン_ヅ・トウア(ระวังตัว)」 = 身構えている

「ラワン_ヅ・タウツ(ระวังเถอะ)」 = 気をつけなさい

なお、「BETWEEN(～の間)」の意である「ラワン_ヅ(ระหว่าง)」は、これとよく似ているのですが、短母音・長母音の違い、また声調も違います(ระหว่าง は第二声調(ゝ)です)ので、よく聞き分けたいものです。

◎ 完全性 (COMPLETENESS)

「完全性 (COMPLETENESS)」に該当するタイ語は、「クワーム・クropp・トゥアン (ความครบถ้วน)」となります。

「クropp (ครบ)」	= 定められた数量がそろった
「トゥアン (ถ้วน)」	= しっかり、端数のない、満額の

「クropp (ครบ)」には、以下のような用例があります。

「クropp・ガムノット (ครบกำหนด)」	= 満期になる
「クropp・オン・プラチュム (ครบองค์ประชุม)」	= 会議の定足数を満たしている
「クropp・ロープ・ピー・ティー・50 (ครบรอบปีที่ 50)」	= 50 周年

「トゥアン (ถ้วน)」には、以下のような用例があります。

「トゥアン・ナー (ถ้วนหน้า)」	= すべての人
「3 ピー・トゥアン (3 ปี ถ้วน)」	= 丸3年
「～バーツ・トゥアン (～บาทถ้วน)」	= 金 ～バーツ 也

「～バーツ・トゥアン (บาทถ้วน)」は、小切手に金額を文字記載する際にも用いられています。例えば、

「ヌン・ラーン・バーツ・トゥアン (หนึ่งล้านบาทถ้วน)」	= 金 壹百万バーツ 也
--------------------------------------	--------------

ADM フログレス

会社清算業務にあたってのコンサルティング・実務支援 等

合併、清算への実務指導、会社立ち上げサービス、管理・会計システムの構築・改善・再構築、
会計ソフト導入にあたってのアドバイス、他

日本人担当： 河本 和行 (かわもと かずゆき)

日本国公認会計士、日本ITコーディネータ、日本証券アナリスト協会検定会員、タイ語能力試験ポーホック 1999 年合格

☎ 0-2439-2630 📠 0-2439-2634

